



# 発見! 甲賀の自然

## 第3回 甲賀市の花 ササユリ

～身近な甲賀の自然から、興味深い話題を紹介します～

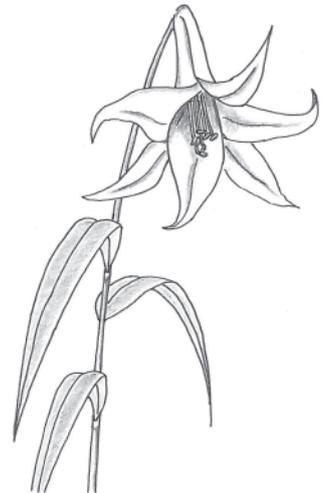
木々の葉の緑がいつそう濃さを増し、春から夏へと変わりゆく野山に咲く、薄ピンク色のササユリの花は、ほのかな香りのある、優美で清楚な感じのする花です。

ササユリは日本特産で、本州の中部以西から九州の低山地の林縁や草地に生える多年草です。葉が細く、笹の葉に似ていることから、名前がつけました。ササと一緒に生えることが多く、花が咲かないと見つけるのが難しいユリです。田畑の土手から林へと続く、明るい草原に群生することもあります。植林地になったり、まわりの草丈が高くなると、しだいに姿を消します。花の美しさから採取され、減少しましたが、ササユリの保全育成に、甲南地域、信楽地域などの有志の方々が取り組んでおられます。

ユリ祭りとして知られる奈良市いさがわの率川神社の6月の三枝祭さいくさまつりでは、祭りの日に、神前の酒樽をササユリで飾り、その花を疫病よけとして、参拝者に配り、また、神楽

を舞う巫女たちの冠にもササユリを飾ります。

子どもの森では、例年6月上旬に花が咲き出し、昨年は6月14日にササユリ観察会を行いました。今年もたくさんの花が咲くことでしょう。詳細は子どもの森までお問い合わせください。



問い合わせ **みなくち子どもの森自然館**

☎ 63-6712 ☎ 63-0466

6月の休園日

1日(月)、8日(月)、15日(月)、22日(月)、29日(月)

# 甲賀市文化協会

## 連合会文芸欄

### 信楽冠句連盟

・ 理屈あり 物の道理が通らない

・ うきうきと 夢ふくらますランドセル

・ おばあちゃん 戦後支えた生き字引き

・ 道続く 人生苦難の登り坂

・ 仲間入り 町を語る顔となる

・ うきうきと 躓く石に諭される

・ おばあちゃん 自慢の料理は具は畑

・ 梅の花 明治の気骨見つけたり

・ うきうきと 今日より若い日はこない

・ 梅の花 茶室に一輪春を呼ぶ

・ おばあちゃん 共に苦楽の鍬と鎌

### 志がらき俳壇

・ 麗かや鍬もつ手にも活気づく

・ 春日和グラウンドゴルフの声高し

・ 箭の皮たけやぶへ戻しけり

・ 啓蟄や農家は鍬の楔締め

・ 手に残る畑はたの匂いや朧月

### 地中海信楽グループ

・ 只今と元気な声に安堵する小一孫が仏間で合唱

・ 先に逝く友をしのぶる名前だし個人ばかりと息子言うなり

・ うから揃ひ期する思いは鬼怒川の露天湯舟のかいのぬくもり



小燕

一女

惠美子

小苗

荷花郷

フサ

進

茶団子

たかこ

穂津湖

清流

幸子

克己

栄子

宏衛

観月

高井仁波知

小山平八郎

谷井かつ子

信楽町文化協会